

2010年11月19日
東日本旅客鉄道株式会社
三井不動産株式会社
鹿島八重洲開発株式会社
三菱地所株式会社

～東京駅を囲む4棟のタワービルによる光の演出～

Tokyo GranCandle 2010

東京駅八重洲口を中心に東京ステーションシティの開発を進めている東日本旅客鉄道(株)、三井不動産(株)及び鹿島八重洲開発(株)と、丸の内エリアの開発を進めている三菱地所(株)は、超高層ビル4棟により光の演出「Tokyo GranCandle 2010」を開催します。

2007年の開催から4回目を迎える今年は、来る12月21日から丸の内エリアで行われる“地球”“環境”“平和”をコンセプトとした「光都東京・LIGHTOPIA2010」の関連イベントとして、東京駅を囲む4棟の超高層ビルの頂部を青色(地球)と緑色(環境)にライトアップし、首都東京の玄関口を照らす4本のCandleを演出します。

実施場所

東京駅を囲む4棟の超高層ビルの頂部が、青色と緑色に輝きます。

- ・ GranTokyo South Tower (グラントウキョウ サウスタワー) 青色
- ・ GranTokyo North Tower (グラントウキョウ ノースタワー) 青色
- ・ 丸の内ビルディング 緑色
- ・ 新丸の内ビルディング 緑色

実施期間

12月21日(火)から12月31日(金)まで

16:30から24:00まで(最終日は1月1日0:15まで)点灯します。

特別日の演出について

グラントウキョウ サウス/ノース タワーでは、クリスマス期の12月23日(木)から25日(土)の間と、1月1日の0:00から15分間は、ゆっくりと7色に変化し、特別な日を祝います。

グラントウキョウ サウス/ノース タワー頂部は、東京の玄関口に相応しい夜景を演出するため、LEDと投光器を併用した照明設備を搭載しており、タワーの縦線を強調するパーティカルライトとあわせて、年間を通じて季節感に応じた色彩で輝きます。

Tokyo GranCandle 2010 ライトアップ イベント(イメージ)



【参考】光都東京・LIGHTOPIA 2010 について

2006年から過去4回にわたり、大手町・丸の内・有楽町エリアで開催した光の祭典「光都東京・LIGHTOPIA」は、首都東京を彩る年末の風物詩として定着してまいりました。本年も12月21日(火)より12月29日(水)まで、同エリアにおいて地球・環境・平和をテーマに、グリーン電力やLED光源を使用するなど、環境にやさしいイベントとして展開されます。

エグゼクティブ・アドバイザー 石井幹子 / 写真はイメージ

